

2025年度 関西学院大学 海外客員研究員(招聘B)成果報告書

書式 1

(適宜行追加可)

受入担当 教員	所属・職	生命環境学部・教授
	氏名	佐藤 英俊
海外客員 研究員	所属・職	吉林大学 化学超分子構造・材料国家重点実験室 教授
	氏名	阮伟东 (RUAN Weidong)
招聘目的		1. 授業担当及び研究 ②. 共同研究 3. 特別枠 (いずれかに○)
招聘期間		2025年 4月 1日 ~ 2025年 4月 30日
成果報告 以下の内容を日本語で記載して下さい。		佐藤研究室において、学生との議論や指導を行い、学生に対して学術的に大きな貢献を成した。Ruan教授は生体分析の経験が浅かったため、本研究室に所属した期間に、細胞培養実験と生細胞のラマン分光測定を経験した。4月24日には理系学部講演会(生命科学セミナー兼)にて、レクチャーを行い、「Research on the Controllable Synthesis and Antibacterial Properties of AZO Nanomaterials Based on the Infrared LSPR Effect」のタイトルで表面増強ラマン散乱(SERS)等に関する講義を持った。 滞在期間中には、中国国内の研究者招へいプログラムへの申請や、吉林大学学生へのオンライン講義、共同研究のレビューの執筆など、業務を行いながら、教員との議論も行っていた。佐藤(教授)、岩崎(助教)、尾崎(名誉教授)はRuan教授とのディスカッションを持ち、SERSの定量分析応用と生物分析への応用について意見を交換した。SERSの弱点である安定性の欠如を補う方法、生物での単純かつ実用性の高い応用研究など、方向性を定めて今後も協力を続けることを合意した。 本招へいによる成果として、共同著書となるレビューの発表の他、研究者招へいプログラムへの申請が受理された場合は、佐藤教授が吉林大学を訪問することとなり、関学大—吉林大の研究交流と共同研究が今後一層加速されることとなる。

受入担当教員が成果報告欄を記入される場合は本書式をお使いください。

* 本報告書は本学ウェブサイト等で公開されます